

第2回山形県総合教育会議

日時：平成27年9月29日（火）14：00～14：50

場所：県庁10階 1001会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

確かな学力の育成について

4 閉 会

第2回山形県総合教育会議 出席者名簿

山形県知事 吉村美栄子

山形県教育委員会 委員長 長南博昭
委員 菊川明
委員 小嶋彌左衛門
委員 涌井朋子
委員 武田靖子
教育長 菅野滋

【事務局】

総務部長 清田浩史

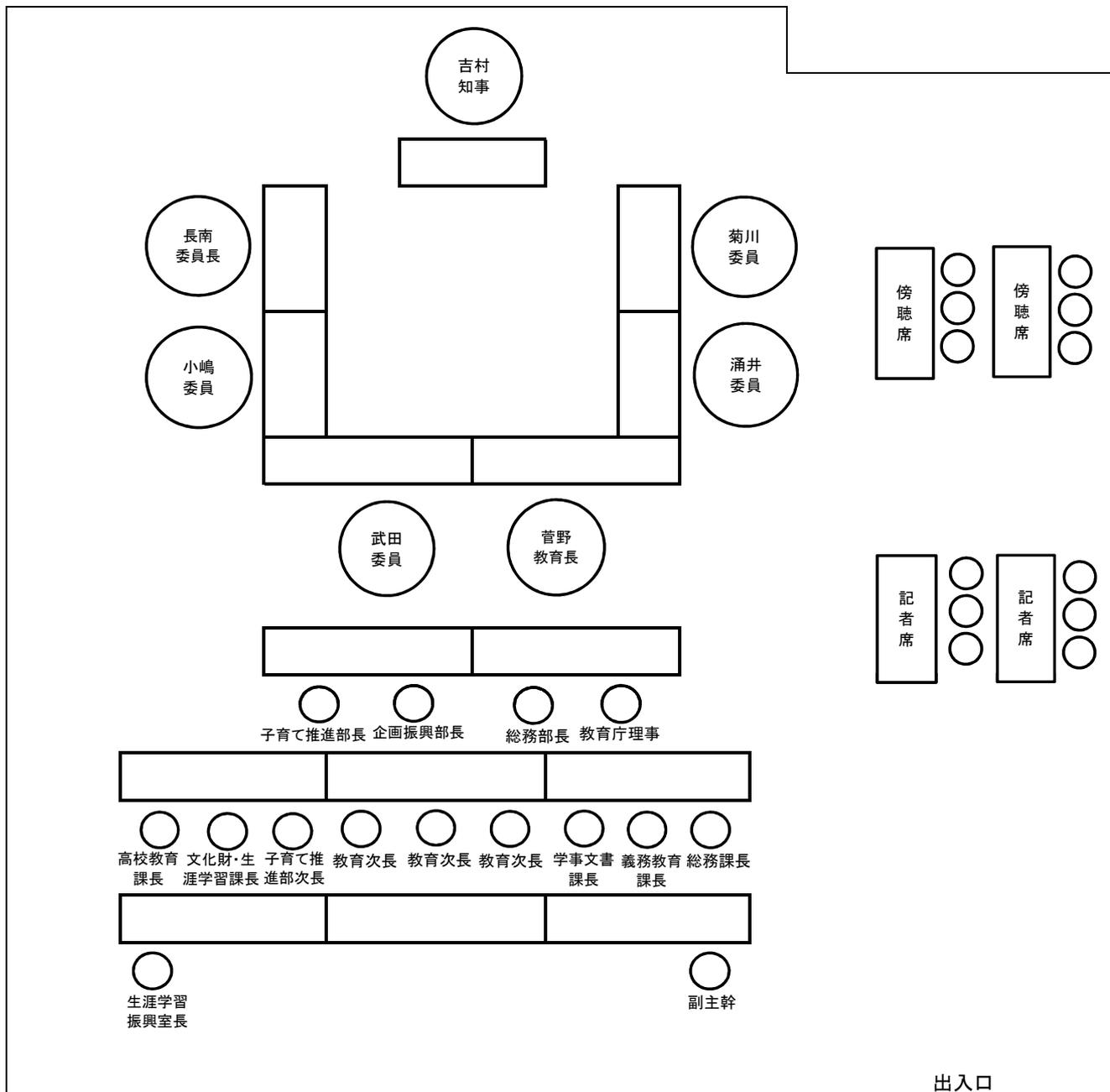
企画振興部長 高橋広樹

子育て推進部長 飛塚典子

教育庁理事 長谷川潔美

第2回山形県総合教育会議 座席表

県庁10階 1001会議室



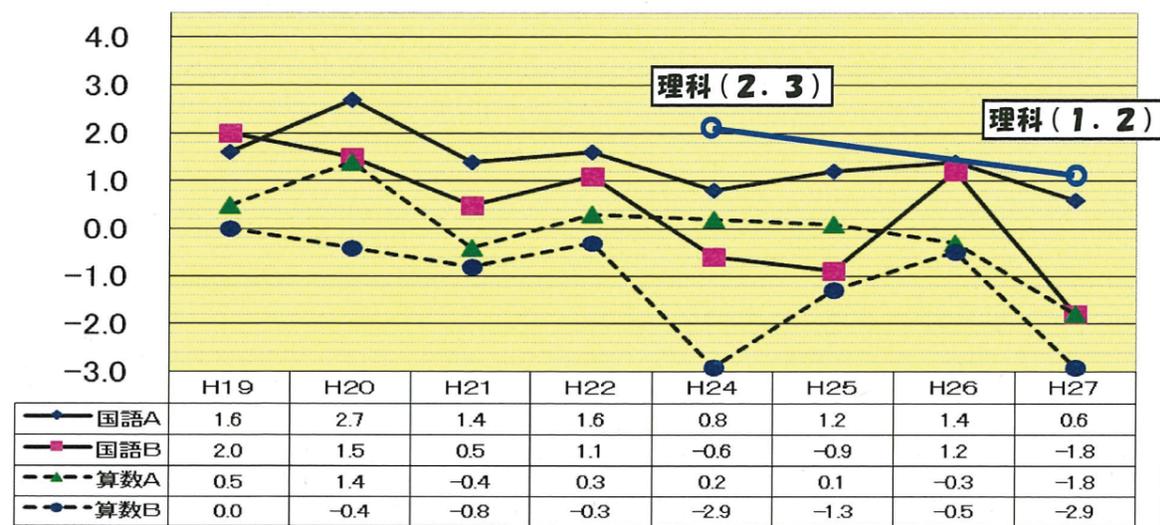
配 付 資 料

資料1 平成27年度全国学力・学習状況調査結果について

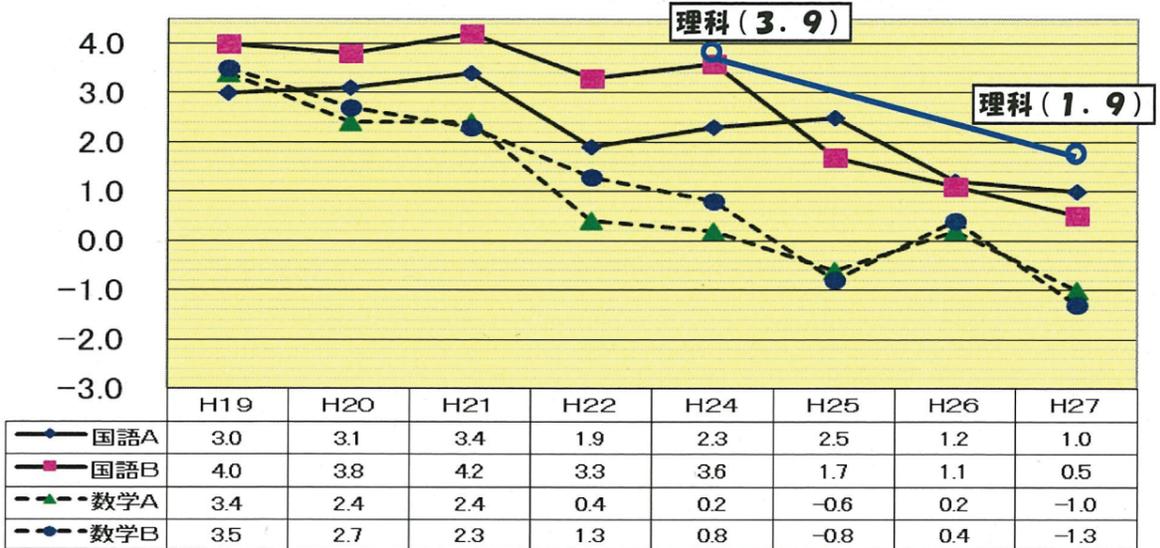
資料2 『『確かな学力』の育成とそれを支える教育環境の整備』の方向性（案）

1. 学力調査結果の経年変化

全国学力テスト 小学校6学年 経年比較



全国学力テスト 中学校3学年 経年比較



2. 学力調査結果の活用と公表の状況

<「活用」状況>

	活用した学校の割合 %	
	H26年度	H27年度
小学校		
山形県	93.5	91.9
全国	93.6	95.8
中学校		
山形県	87.3	91.2
全国	90.4	93.2

<「公表・説明」状況>

	公表した学校の割合 %	
	H26年度	H27年度
小学校		
山形県	88.9	92.7
全国	81.1	88.0
中学校		
山形県	88.2	90.2
全国	75.6	83.9

結果の活用では、小学校では、前年度より低くなっている。小学校では、前年度より低くなっている。小学校では、前年度より低くなっている。小学校では、前年度より低くなっている。

3. 学習状況調査の結果

子どもたちの実態(当てはまる・やや当てはまる児童の割合:%)

項目	山形県(H26)	全国(H26)
1 読書への興味	76.7(75.9)	72.8(73.0)
2 家庭学習(2h以上)	16.1(15.0)	25.7(25.8)
(30分未満)	4.6(4.7)	12.1(12.7)
3 携帯・スマートフォンなし	54.4(57.6)	42(46.3)
4 TV視聴時間(2h以上)	63.8(65.9)	59.2(61.3)
5 TVゲーム等時間(2h以上)	28.9(29.4)	30.2(30.3)

子どもたちの実態(当てはまる・やや当てはまる児童の割合:%)

項目	山形県(H26)	全国(H26)
1 自尊感情	79.2(79.0)	76.4(76.1)
2 思いやり	95.4(95.6)	93.9(94.4)
3 将来の夢・目標	87.6(88.2)	86.5(86.7)
4 地域とのつながり	84.9(86.3)	66.9(68.0)
5 挑戦する気持ち	79.0(77.5)	76.4(75.1)
6 規範意識	94.1(93.3)	91.1(90.5)

読書への興味関心の高さが、家庭での学習時間の長さについて、全国平均よりも高い児童が取り上げられている。

自尊感情の高まり等、家庭や地域と連携した各学校での「いのちの教育」の日常的な実践の成果が子どもの意識となっており、注目されている。

子どもたちの実態(当てはまる・やや当てはまる児童の割合:%)

項目	山形県(H26)	全国(H26)
1 読書への興味	69.2(69.9)	67.9(69.4)
2 家庭学習(2h以上)	28.4(28.7)	35.7(35.1)
(30分未満)	8.1(9.1)	13.9(14.7)
3 携帯・スマートフォンなし	30.6(34.6)	21.4(23.5)
4 TV視聴時間(2h以上)	57.8(57.9)	55.7(56.5)
5 TVゲーム等時間(2h以上)	35.3(33.2)	36.3(35.4)

子どもたちの実態(当てはまる・やや当てはまる児童の割合:%)

項目	山形県(H26)	全国(H26)
1 自尊感情	72.2(71.4)	68.1(67.1)
2 思いやり	96.1(96.9)	94.9(95.3)
3 将来の夢・目標	72.9(73.7)	71.7(71.4)
4 地域とのつながり	60.3(59.0)	44.8(43.5)
5 挑戦する気持ち	71.1(70.3)	68.8(68.0)
6 規範意識	95.8(93.9)	94.4(93.0)

4. 結果分析を受けての今後の対策

(1) 学力向上プロジェクト会議(仮称)の設置等

- 学力向上プロジェクト会議(仮称)の設置
- 全県指導主事研修会や校長会、県教委主催の研修等における危機感の共有

(2) 各市町村、各学校の自己分析に基づくアクションプランの作成

- 県オリジナル「自校評価診断シート」等を活用した詳細な分析
- 本調査結果をもとにPDCAサイクルを機能させたアクションプランの作成

(3) 各市町村、各学校における積極的な公表と活用の推奨

- 結果の積極的な公表と具体的な授業改善につながる効果的な活用

(4) 教員の指導力向上のための研修の充実

- 指導主事の学校訪問による各学校のアクションプランへの指導・助言
- 「活用する力」育成のための「探究型学習」研修会の開催

(5) 児童生徒の日常的な学力向上策

- 県教委作成「単元末評価シート」「スパイス問題シート」「学力向上ハンドブック」等の活用
- 「探究型学習」の推進
 - ・言語活動や体験を通じた学びの充実
 - ・児童生徒が主体的に課題を設定し、考え、表現する授業の工夫
- 県独自の「山形県学力等調査(仮称)」の本年度試行と次年度全小中学校での実施
- 家庭学習の充実
 - ・やりがいのある課題の工夫
 - ・家庭との連携の強化
- 補充学習や発展学習による一人一人の力を伸ばす指導の工夫

教員の資質・能力の向上

探究型学習を推進できる教員の育成

【課題】

- 網羅的な研修から重点化した研修への転換
- 教員の年齢構成を考慮した中堅教員の計画的育成
- 資格取得等による資質向上

【施策の方向】

- ① 教育センターでの探究型学習推進のための研修体系の抜本的見直し
- ② 次代のリーダー層となる 40 歳代教員の研修機会の充実
- ③ 資格取得型の研修の充実(英語)

チーム学校の構築

教員一人一人が教育活動に専念できる体制づくり

【課題】

- 管理職の組織マネジメント能力の向上
- 子どもの貧困等への対応と教員の多忙化への対応
- 校務・教育支援体制充実のための ICT 環境整備

【施策の方向】

- ① 授業等に専念できる学校づくり
 - ・ 各校の課題解決に向けた校長の組織マネジメントの強化
 - ・ スクール・ソーシャルワーカー等の配置の充実
- ② ICT 活用による学びの環境の整備
 - ・ ICT を活用した授業を実施するための環境整備
 - ・ ICT による教員業務の効率化の推進

学力の評価・検証

探究型学習推進のための評価・検証システムの構築

【課題】

- 児童生徒一人一人の探究力を評価・分析し還元
- 次期学習指導要領や大学入試制度改革と連動した小中高一貫による学力向上への取り組み
- 文科省「生徒の英語力向上推進プラン」への対応

難関大・医学科等への進学実績

各大学における個別選抜
 大学入学希望者学力評価テスト (H32~)
 高等学校基礎学力評価テスト (H31~)

高校入試制度改革(H29~)

英語力の向上

- ・ 鶴岡地区での小中高大連携プログラム
- ・ 外部人材活用による外国語活動

全国学力・学習状況調査(小6・中3)

- ・ 「山形学力向上プロジェクト会議」での評価・分析
- ・ 自校評価診断シート・アクションプランの作成
- ・ 教育事務所ごとの活用向上研修会の開催
- ・ スパイスシート、単元末評価シートの活用徹底 等

探究型学習の成果を評価する

県独自調査(小5・中2)

平成 27 年度 推進協力校 16 校での試行実施
 平成 28 年度 全小中学校での実施

標準学力検査(NRT)小3~中2

探究型学習の推進

家庭・地域との連携

学校の組織力向上のための家庭・地域の支援体制づくり

【課題】

- 学校の教育活動を充実させるため家庭・地域の協働体制構築
- 土曜日の豊かな教育環境を提供するため地域住民等の参画
- ネットモラル向上のためPTAとの連携

【施策の方向】

- ① 地域人材活用によるサポート体制の整備
 - ・ 「教育プラットフォーム」の構築の充実
 - ・ 小・中・高におけるコミュニティ・スクール導入の推進
 - ・ 山形方式ネットモラル講習会を中核にしたPTAとの連携の強化
- ② 放課後・土曜日等を活用した教育活動の充実
 - ・ 企業・大学・NPO等と連携した放課後子ども教室の拡充
 - ・ 学校支援地域本部による公営塾(地域未来塾)での学習支援

地方創生と郷土愛育成

若者の県内定着に向けた児童生徒の意識醸成

【課題】

- 産官学が一体となった地域参画型のキャリア教育の充実
- 小・中・高を通じた郷土愛の育成
- 若者の県内定着

【施策の方向】

- ① キャリア教育の充実
 - ・ 地元優良企業や地域産業と連携した職場見学・体験等
- ② 教育・文化による交流の推進
 - ・ 教育旅行、姉妹校、伝統芸能等を通じた県外児童生徒との交流
- ③ 高校生の県内定着に向けた経済的支援の検討